



2012年
(平成24年)
8/10
第1642号



あだち 広報

区制80周年



●発行/足立区 足立区中央本町1-17-1
〒120-8510 代表番号 ☎3880-5111
区長へのファクス ☎3880-5678
区長へのメール voice@city.adachi.tokyo.jp
足立区ホームページアドレス
http://www.city.adachi.tokyo.jp/

足立区ホームページ携帯向け
サイトへの二次元コードです



ビューティフル・ウィンドウズ運動の取り組みに関する記事にはビュー坊のイラストがついています

毎月10日・25日発行(1月は1日・25日)
あだち広報は全戸配布です。配布もれは、
10日号…足立区シルバー人材センター
(☎3855-3322)、25日号…ケイエスヨ
ミネット(☎3888-3355)へ

「美しいまち」は「安全なまち」ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中!

今号の 主要内容	2 5 5 面	斬新なアイデアを持った事業 への助成を決定「ニュービジネ ス支援事業」…3面	6 5 8 面	守る つながる あだちの農業 …6・7面/インタビュー 農業の 改革者×郷土料理の提唱者…8面	9 5 11 面	あだち自然の遊び場…10面/シ リーズ地域のちから あだちに活 力を! 縁の下の力持ち…11面	12 面	区制80周年記念企画展 タイムス リップ昭和家電～昭和レトロ家電コ レクター・増田健一コレクション～
-------------	------------------	--	------------------	---	-------------------	---	---------	--



近くで採れた野菜が
いちばんおいしい

問い合わせ先—農業係 ☎(3880)5866

地元で作られたものを、地元で味わう。生
産者と消費者を結び、新鮮でおいしい野菜が
足立区にはあります。くわしくは6～8面
へ

増田久助さん

昭和30年に西保木間でチュ
リップなどの花の栽培を中心と
した農園を始める。現在では主
にエダマメを生産。平成16年、
エダマメ「サヤムスメ」で農林水産
大臣賞を受賞



マーク…健康づくりスタンプラリー対象事業です。

賞品の応募期限は、25年1月10日(木)消印有効です。くわしくは区のホームページ
をご覧ください。健康づくり係(☎3880-5433)へお問い合わせください。

【郵送申し込み記入例】

切手 〒120-8510

足立区役所
〇〇係

(〇〇は申し込み係名など)

上記マークがある申し込みは、右の例を参照

区のホームページアドレスは
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

凡例
 申込…申し込み方法
 期限…申込期限
 場・申・問先…場所・申込先・問い合わせ先
 HP…ホームページアドレス
 E…Eメールアドレス
 ※費用の記載がないものは無料

子育て・教育

教室「離乳食から幼児食へのステップアップ」

日時 9月14日(金) 午前10時30分～11時30分 対象 11カ月～1歳3カ月の子どもと保護者 内容 1歳児の食生活／レシピ紹介 定員 15組 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 竹の塚保健総合センター 保健栄養担当 (3855) 5046

代、電話・ファクス番号、保育希望の有無(希望の場合は子どもの名前、年齢)、「まんがカフェ」を電話・ファクス・Eメール 申・問先 男女 女 参画 プラザ (3880) 5222 (FAX) (3880) 0133 plaza-koza@city.adachi.tokyo.jp

思春期家族教室「見守ってみよう わが子の思春期」

日時 9月14日(金) 午後2時～3時30分 対象 10～20歳代の家族など 内容 思春期のわが子への言葉の掛け方 定員 15人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 江北保健総合センター 地域保健係 (3896) 4004

特別児童扶養手当

対象 次のいずれかに当てはまる20歳未満の児童を扶養している方: 愛の手帳1～3度程度/身体障害者手帳1～3級程度 ※内部障がいの方、愛の手帳3度の方は、診断書による判定が必要。所得が限度額以上ある場合や児童が施

講座「『ママ』を休んでおしゃべりしたい? まんがカフェ」

日時 9月14日(金) 午前10時～正午 場所 エル・ソフィア 対象 妊娠中・子育て中の女性(6カ月未満の子どもと一緒に参加可能) 内容 漫画を語り合い、リフレッシュする 定員 30人 (8月13日から先着順) ※保育あり (要予約、6カ月～就学前の子ども、先着15人) 申込 住所、氏名(フリガナ)、年

休日納税・納付相談(8月分)

日時=26日(日) 午前9時～午後4時 場所=区役所

問先=納税課納税相談係	☎3880-5236
納税課徴収推進係	☎3880-5237
納税課特別整理係	☎3880-5235
国民健康保険課納付相談係	☎3880-5243
高齢医療・年金課資格収納係	☎3880-6041
介護保険課資格保険料係	☎3880-5744

健康・衛生

設に入所している場合、児童が障がいを理由とする公的年金を受給している場合は支給不可 手当月額 1～5万400円 2～3万3千570円 ※申請方法など、くわしくはお問い合わせください。 問先 親子支援係 (3880) 5883

理学療法士から学ぶ 膝のリハビリ方法

日時 8月22日(水) 午後1時30分～3時30分 対象 区内在住で膝関節痛がある方 内容 膝関節痛の講義と筋力アップ運動 定員 50人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 中央本町保健総合センター 地域保健係 (3880) 5352

住区で健康づくり(8月・9月分)

日時	場所(住区センター)	内容等	申・問先
8/28(火) 午後1時30分～3時30分	入谷	おいしく食べて健康に血圧を上げない食事 講師=荻田真理氏(管理栄養士) 定員=100人(8月13日から先着順) 申込=電話	入谷住区センター ☎3855-1050
8/30(木) 午後1時30分～3時30分	六月	糖尿病予防の運動 定員=40人(8月13日から先着順) 申込=電話または窓口	六月住区センター ☎3850-3494
9/4(火)・12(水) 午前10時～正午	東綾瀬	転倒予防体操 定員=30人(8月20日から先着順) 申込=電話または窓口	東綾瀬住区センター ☎5697-3370
9/7(金) 午後1時30分～3時	梅島	運動して筋肉をつけよう	中央本町保健総合センター ☎3880-5352
9/14(金) 午後1時30分～3時	綾瀬	高血圧が体に与える影響 定員=40人(8月14日から先着順) 申込=電話または窓口	綾瀬住区センター ☎3628-9908
9/14(金) 午後1時30分～3時30分	西新井本町	転倒予防体操の基礎とセラバンド	江北保健総合センター ☎3896-4004

※「申込=」の記載がないものは申し込み不要。当日直接会場へ

教室「食物繊維をたっぷり食べて快腸ライフ(2日制)」

日時 8月29日(水)、9月4日(火) 午前10時～正午 内容 便秘予防やダイエットをした方への腸のお掃除作戦/食物繊維の多い食材とは/便秘を解消できる筋力トレーニング 定員 25人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 江北保健総合センター 保健栄養担当 (3896) 4004

健康教室(2日制)

日時 8月31日(金)、9月3日(月) 午後1時30分～3時30分 対象 妊娠中の方 内容 マタニティヨガ/妊娠中の食事 定員 15人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 竹の塚保健総合センター 保健栄養担当 (3855) 5046

講演会「認知症の若い時期からの予防と早期発見」

日時 8月30日(水) 午後2時～4時 対象 区内在住・通勤の方 内容 もの忘れと認知症の違い、認知症予防のコツ、治療と早期発見、家族からの話 講師 浮文宏氏(梅島うきクリニック院長) 定

食生活講演会「子どもと一緒に楽しく食べたい秋のお弁当」

日時 9月3日(月) 午前10時30分～11時30分 場所 千住保健総合センター 対象 2歳～就学前の子どもの保護者 内容 子どもに食べさせたい

表1 女性の健康づくり(2日制) 日時等

実施日・受付時間	結果日・受付時間	場・申・問先(保健総合センター)
9/13(木) 午前9時～9時45分	10/18(木) 午前9時～9時15分	江北 ☎3896-4004
9/19(水) 午前9時～9時30分	10/10(水) 午前9時15分～9時30分	竹の塚 ☎3855-5082
9/26(水) 午前9時30分～10時	10/24(水) 午前9時45分～10時	千住 ☎3888-4277

プレママの食と健康教室(2日制)

日時 8月31日(金)、9月3日(月) 午後1時30分～3時30分 対象 妊娠中の方 内容 マタニティヨガ/妊娠中の食事 定員 15人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 竹の塚保健総合センター 保健栄養担当 (3855) 5046

講演「統合失調症の病気の理解と対応について」

日時 9月18日(火) 午後2時～4時 対象 統合失調症の方の家族など 内容 統合失調症の基礎知識や家族・関係者の対応方法 定員 80人 (8月13日から先着順) 申込 電話 場・申・問先 竹の塚保健総合センター 地域保健係 (3855) 5046

女性の健康づくり(2日制)

日時等 表1 対象 区内在住で18～39歳の女性 内容 健康チェック(血圧測定、血液検査、尿検査、歯肉検査、体組成測定など)/健康教室(保健、栄養、歯科の学習) 定員 30人 (8月13日から先着順) ※保育あり(要予約、要問い合わせ) 申込 電話 (3606) 4171

健康増進教室「コレステロールを下げるポイント(3日制)」

日時等 9月18日(火)・21日(金) 東和保健総合センター 10月9日(火) 東和地域学習センター ※いずれも午後2時～4時 内容 医師・管理栄養士・スポーツ指導員による講演と実技 定員 40人 (8月13日から先着順) 申込 電話 または 窓口 申・問先 東和保健総合センター 地域保健係 (3606) 4171

放射線量の調査(7/16～31の平日)

日付	17	18	19	20	23	24	25	26	27	30	31
測定値(マイクロシーベルト/時)	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.13	0.14	0.14	0.13	0.14	0.13

計測場所=区役所前中央公園(高さ地上から50cm) 問先=環境保全課調査係 ☎3880-5367

斬新なアイデアを持った事業への助成を決定「ニュービジネス支援事業」

ニュービジネス支援事業とは、斬新なアイデアで創業した方(予定含む)や、新製品・新技術・新サービスを開発し新たな分野への展開を図る事業者への助成金制度(創業プランコンテスト、ビジネスチャレンジコース)です。制度の内容など、

くわしくは区のホームページをご覧ください。お問い合わせください。採択事業=表2~4

問先=創業支援係(あだち産業センター内) ☎3870-8400

表2 創業プランコンテスト採択事業一覧

表彰種別	提案事業名	事業内容	提案者
最優秀賞	電子部品製造用途の液体微量吐出装置の開発および製造	小型化した電子部品の製造に使用する接着剤などを、微量に塗るための精密機器を開発および製造	藤井秀世氏 (PRIMEdot(株)代表取締役)
奨励賞	無料介護動画配信サイト「介護大学」の設立	無料で介護のノウハウを学べる動画配信サイトを製作	永井公作氏 (株アトンス代表取締役)
奨励賞	動物を使った訪問教育支援事業	訪問型の「動物とのふれあい活動」などの学習支援プログラムや、犬のマナー教室を開催	横井恵氏 (こども動物教室アニマルシップ)
奨励賞	区内産を主とする新感覚東京郷土料理の提供	区内特産食材を中心に、国産食材のみで作る「東京郷土料理」を提供	榎本億人氏(株)の木代表取締役 ※8面に関連記事

表3 ビジネスチャレンジコース採択事業一覧(新規分)

提案事業名	事業内容	提案者
放射性汚染物質用洗剤および除染排水処理方法の開発	放射性汚染物質を簡単に便利な方法で取り除ける「除染作業用洗剤」および「除染作業排水処理方法」を開発	田崎雄大氏 (無臭元工業(株)代表取締役)
環境配慮型、台面伸縮スライド台車・同電動台車の開発	台車の台面の伸縮と電動化により、だれでも楽に押せる台車を製作	桐生信也氏 (桐生車輛(株)代表取締役)
感光樹脂版(紫外線硬化型樹脂)を利用した印刷の自作セットの製造販売	パソコンと太陽光を使って、簡単に印刷を作れる「はんこ屋さんゴッコ」を製造	丸山幸子氏 (株安心堂代表取締役)
尿、血液、採便、細胞等の検体を検査する医療用検体容器の開発	液漏れによる汚染や感染を防ぐ尿検査用容器を開発および製造	内山富雄氏 (株3Rプロデュース代表取締役)
天然藍染革における21世紀の「悉皆屋」になる	天然藍染革「SUKUMO LEATHER」の普及と製品の展開	堀井洋二氏 (株ヤングホリイ代表取締役)

表4 ビジネスチャレンジコース採択事業一覧(継続申請分)

提案事業名	事業内容	提案者
日本製オーダーメイドオリジナル刺繍付きポロシャツ	クールビズ向けオリジナル刺繍付きポロシャツ。刺繍糸には防災にも役立つ暗闇で光る糸を使用	松本照人氏 (株マツブン代表取締役)
電子錠製造および販売	小型カード式電子錠。確実なオートロックのための暗証番号錠機能付き	新井誠氏 (新生デジタル(株)代表取締役)
子ども向け機械工学体験・学習プログラムの開発	ブロックおもちゃで学ぶ機械の仕組みの子ども向け教本、子どもの指導者向け教本、導入ガイダンスを製作	五十川芳仁氏 (イソガワスタジオ(株)代表取締役)

※ビジネスチャレンジコースは、事業の進捗状況が良好であることを条件に、最長2年間の継続が可能

8月の区議会

日時等=表5 ※委員会の傍聴は、区議会事務局で受け付け。開会予定の1時間前から整理券を発行し、定員を超えた場合は30分前に抽選

日時など、予告なく変更する場合がありますので、お問い合わせください。問先=議事係 ☎3880-5797

表5 8月の区議会会議日時等

日時	会議名
17(金) 午前10時	総務委員会
20(月) 午前10時	区民委員会
21(火)	午前10時 産業環境委員会
	午後1時30分 厚生委員会
22(水)	午前10時 建設委員会
	午後1時30分 文教委員会
23(木)	午前10時 交通網・都市基盤整備調査特別委員会
	午後1時30分 子ども施策調査特別委員会
28(火) 午前10時	災害・オウム対策調査特別委員会
29(水) 午前10時	生活保護・高齢者生きがい対策調査特別委員会
31(金) 午前10時	議会運営委員会

表6 女性のための再就職応援講座日時等

日程	内容
9/18	私のライフ&キャリアプラン
9/25	履歴書・職務経歴書の書き方
10/2	面接のノウハウ

※いずれも火曜日、午前10時~正午

☎(3880)5222
☎(3880)5222
☎(3880)0133
FAX(3880)0133
plaza-koza@city.adachi.tokyo.jp

福祉

中途聴覚障がい者の通所訓練

利用日=金曜日 対象=身体障害者手帳取得者または取得可能な方で、今まで障がい福祉センターでの通所訓練を利用したことがない18歳以上の

方 内容=手話の練習/フラスコやパソコンなどの練習/日常生活の相談/聴覚障がい施設の見学など 利用期間=18カ月 費用=障害者自立支援法に基づいた自己負担額 申込=住所、氏名、電話番号を電話・ファクス 場・申・問先=障がい福祉センター社会リハビリテーション室 ☎(5681)0131 FAX(5681)0138

知的障がい者の余暇の過ごし方「踊ろう☆みなはな」(5日制)

日時=9月15日(土)・29日(土)、10月13日(土)、11月4日(日)、12月1日(土) 午前10時~正午 対象=都内在住で特別支援学校高等部を卒業した知的障がい者と保護者 内容=ダンスやストレッチなどを通して、親子での余暇の過ごし方を考える 定員=20組(抽選) ※知的障がい者1人につき保護者1人 費用=千850円(保険料) 申込=住所、氏名、電話番号、「踊ろう☆みなはな」を電話・ファクス 期限=8月31日(金)必着 場・申・問先=都立南花畑特別支援学校 ☎(5242)2371 FAX(3883)1889

住宅

区営シルバーピア(65歳以上単身者向け高齢者集合住宅)入居者募集

申込のしおり配布期間=8月23日~31日 ※土・日曜日を除く 配布場所=住宅・都市計画課住宅管理係、区民事務所 ※なくなり次第配布終了。入居には所得制限などの要件あり。くわしくは「申込のしおり」をご覧ください。お問い合わせください。問先=お問い合わせコールあだち ☎(3880)0039

分譲マンション維持管理セミナー

日時=9月8日(土) 午後1時~5時 場所=竹の塚地域学習センター 対象=区内分譲マンション居住者や管理組合

あだち産業センター「産業展示室」展示企業の募集

展示期間=10月1日~12月28日 対象=区伝統工芸品/地場産品/区内発技術製品 内容=展示ブース(8社)

仕事・経営

☎(3880)5317
kenchiku-anzen@city.adachi.tokyo.jp

女性のための再就職応援講座

日時等=表6 場所=エル・ソフィア 対象=再就職を希望する女性 定員=各30人(8月13日から先着順) ※保育あり(要予約、6カ月~就学前の子ども、先着15人) 申込=住所、氏名(フリガナ)、年代、電話・ファクス番号、保育希望の有無(希望の場合は子どもの名前、年齢)、「再就職講座」と希望日を電話・ファクス・Eメール 申・問先=男女参画プラザ ☎(3880)5222 FAX(3880)0133 plaza-koza@city.adachi.tokyo.jp

足立清掃工場の災害廃棄物受け入れ焼却期間が決まりました

期間=8月13日(月)~18日(土)(日量28t)/8月20日(月)~25日(土)(日量16t)/8月27日(月)~9月1日(土)(日量28t) 問先=ごみ減量推進課事業調整係 ☎3880-5301

上記マークがある申し込みは、2面右上の記入例参照

25年4月1日以降採用予定の特別区職員(身体障がい者(Ⅲ)類・事務)

対象は次のすべてに当てはまる方: 日本国籍を有する/身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている/選考申込時および採用時に、引き続き特別区区域内に住所を有する/昭和60年4月2日(平成7年4月1日)生まれ/自力で通勤ができる/介護者なしに職務の遂行ができる/通常の勤務時間に対応できる/活字印刷文による出題に対応できる ※くわしくは選考案内参照 採用予定人数 25人 第1次選考日 10月8日(祝) 申込 10月10日(祝) 選考案内はインターネット 選考案内・申込書配布場所 区役所1階総合案内/人事課人事係/区民事務所(中央本町区民事務所を除く)/中央図書館/総合スポーツセンター/福祉事務所(中部福祉事務所を除く)/障がい福祉センター/特別区

人材募集

【郵送申し込み記入例】

一区
切手 120-8510
足立区役所 ○○係
(○○は申し込み係名など)

上記マークがある申し込みは、右の例を参照

区のホームページアドレスは <http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

人事委員会事務局任用課 申込期間 9月11日(火)～12日(水) 午前8時30分～午後5時 郵送 9月10日(月)まで消印有効 9月10日(月)までインターネット

申請先 区・人事係 072-241-5110

HP <http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm>

持参 区・人事係 3880-5831

「あだち国際まつり」出店・出演者募集

日時 11月3日(祝) 午前10時

区役所1階区民ロビーで「クール街」を紹介

期間 8月13日(土)～23日(日) 場所 区役所1階区民ロビー ※省エネのパネル展示あり 申込 不要 ※当日直接会場へ 問先 温暖化対策係 3880-5860

暮らし

午後4時 場所 ベルモン公園

テントの出店

内容 外国料理および民芸雑貨の販売 ※外国料理については韓国・日本を除く 募集数 料理屋台(幅3.6m×奥行2.7m) 14テント 民芸雑貨(幅1.8m×奥行2.7m) 4区画

ステージ出演

内容 様々な外国の踊りや演奏などを披露 ※出演時間15分以内

申込 窓口 ※申し込み後、事務局による審査あり。外国人優先 期限 9月14日(金) 問先 多文化共生係 3880-5177

人権の推進をめぐって

インターネットによる人権侵害

インターネットは、知りたき情報をだれでも簡単に入手できる情報メディアとして、私たちの生活に欠かせないものとなっていきます。特に近年はスマートフォンやタブレット型端末の普及により、場所や時間を問わず利用でき、コミュニケーションや自己表現の手段として若者を中心に利用が拡大しています。

インターネットを悪用して他人の人権を侵害する事件が相次いでいます。匿名で意見を述べることができ、事実無根の誹謗中傷を掲示板などに書き込み、他人の尊厳を傷つけ社会的評価をおとしめる事件が多発しています。また、他人を誹謗する際に、部落差別や障がい者差別を意味する用語を用いるなどの事例も見受けられます。

インターネットを利用する際は、相手や読み手の人権を侵害しないよう配慮するとともに、卑劣な手段として使われない人権感覚が求められます。ルールやマナーを守り、豊かな生活に役立てる心掛けが大切です。

区では、人権感覚を養うための人権啓発講座を実施しています。部落差別については、「区民企画講座」を開催しています。

区民企画講座「部落差別のいまを考える」

日時 9月8日(土) 午後2時～4時 ※午後1時30分開場 場所 エル・ソフィア 内容 外国人の視点で研究を続ける講師が部落差別の今を語る 定員 50人(先着順) 申込 不要 ※当日直接会場へ 問先 人権推進係 3880-5497

環境基金 助成事業の決定

(株)エネ管システムズの「電力・環境計測システムの普及

「情報公開制度・個人情報保護制度」23年度の運用状況

区では、福祉やまちづくり、環境、教育など、区民の皆さんの生活に関わる様々な情報を取り扱っています。その基本的なルールとなる「情報公開制度」と「個人情報保護

活動」への助成を決定しました。問先 計画推進係 3880-6049

地域のちからの向上に向けた調査の報告書を発行

地域のちからの向上に向けた区民の意識調査および関係団体などに関する調査の報告書を発行します。8月24日(金)から区政資料室、区立図書館、区のホームページで閲覧できます。問先 区政情報係 3880-5830

公正で透明な区政を実現するための「情報公開制度」運用状況表1

主な請求内容 指定管理者に関する情報の開示/保育に関する情報の開示 ※異議申立てが1件あり、現在審査中です。区が財政支出などをとする団体(公社など)は情報公開条例の趣旨にのっとり、各団体が独自に情報公開をしています。

区が保有する個人情報保護法に「取り扱う」個人情報保護制度

運用状況表2・3 主な請求内容 住民票や戸籍関係交付申請書の開示 ※異議申立ては2件あり、情報公開・個人情報保護審査会への諮問・答申を経て、実施機関により決定されたものが1件ありました。問先 情報公開担当 3880-5225

表1 23年度情報公開制度の運用状況

実施機関名	請求 件数(A)	取り下げ 件数(B)	決定の内容					開示の方法		開示率 (C+D)/(A-B-F-G)	月平均請求 件数 A/12
			開示 (C)	一部開示 (D)	非開示 (E)	不存在 (F)	存否 非開示 (G)	閲覧 (再掲)	写し (再掲)		
合計	364	8	109	202	5	40	0	29	282	98.4%	30.33
平成22年度実績	182	8	33	104	6	29	2	1	135	95.8%	15.17

※開示率は、開示と一部開示を合算した件数を、請求件数から取り下げ件数と不存在および存否非開示件数を差し引いた件数で除したものです。月平均請求件数は、請求件数を12月で除したものです

表2 個人情報保護制度の請求者の内訳

区分	22年度 (人)	23年度 (人)
本人	91	88
任意代理人	42	27
法定代理人	5	4
合計	138	119

表3 23年度個人情報保護制度の運用状況

実施機関名	請求 件数(A)	取り下げ 件数(B)	開示請求に対する決定内容					開示請求以外に対する決定内容(H)				開示の方法			開示率 (C+D)/(A-B-F-G-H)	月平均 請求 件数 A/12	
			開示 (C)	一部開示 (D)	非開示 (E)	不存在 (F)	存否 非開示 (G)	請求に 応じら れない	訂正	削除	目的外 利用中 止	外部提 供中止	閲覧 (再掲)	視聴 (再掲)			写し (再掲)
合計	140	0	60	47	2	29	1	1	0	0	0	0	19	0	88	98.2%	11.67
平成22年度実績	230	1	60	47	6	105	4	6	1	0	0	0	1	0	100	94.7%	19.17

※開示率は、開示と一部開示を合算した件数を、請求件数から取り下げ件数と不存在から外部提供中止までを差し引いた件数で除したものです

児童手当現況届の提出は済んでいますか? 提出がない場合は10月期の支払いができません。また、提出が遅れると手当ての支払いも遅れますのでご注意ください。 問先=児童給付係 3880-6492



大学で学ぼう

東京未来大学公開講座

モチベーション・マネジメント(やる気を向上させる)の手法を取り入れ、3つの世代ごとの悩みや不安を解消するためのヒントを探ります。

◆高校生のための自己肯定力の醸成

日程=8月26日(日) 講師=今村亮氏(NPOカタリバ・カタリ場事業部長) 期限=8月23日(木)

◆子育て世代のコミュニケーションスキル

日程=9月15日(土) ※保育あり(8月17日(金)までに要予約、就学前の子ども) 講師=小谷博子氏(東京未来大学准教授) 期限=9月12日(水)

◆高齢社会における幸福感

日程=10月14日(日) 講師=高橋一公氏(東京未来大学教授) 期限=10月11日(木)

—いずれも—

時間=午後1時30分~3時 場所=東京未来大学

(千住曙町34-12) 定員=100人(8月13日から先着順) 申込=住所、氏名、電話番号、講座名を電話・Eメール 申・問先=東京未来大学公開講座事務局 ☎5813-2525

☐info@tokyomirai.ac.jp

問先=区・大学連携担当 ☎3880-5840

東京藝術大学連携文化講座「ドイツの詩と音楽」(3日制)

日時=9月12日(水)・21日(金)・26日(水) 午後2時~3時30分 場所=東京藝術大学千住キャンパス(千住1-25-1) 対象=区内在住・在勤・在学の方 内容=生演奏を交えたドイツ語の詩と歌曲の講義 定員=60人(抽選) 申込=住所、氏名、電話番号、「ドイツの詩と音楽希望」を往復ハガキ ※返信面にも宛名を記入 期限=9月3日(月)必着 申・問先=東京藝術大学アトリエゾンセンター(平日午前10時30分~午後5時) ※8月13日~17日を除く 〒120-0034 千住1-25-1 ☎050-5525-2744 問先=区・大学連携担当 ☎3880-5840

「あだちNPOフェスティバル」出展団体募集
日時=9月30日(日) 午前11時~午後3時 場所=区役所
対象=地域を元気にする活動をする区内NPO・ボランティア団体 内容=一般区民との交流と活動のPR 申込=団体名、住所、氏名、電話番号、氏名、電話、☐npo-sc@adachi.ne.jp

フアックス番号、Eメールアドレスを電話・フアックス・Eメール 定員=30団体(8月11日から先着順) 期限=8月18日(土) 申・問先=NPO活動支援センター(日・月曜日、祝日休館、午前9時~午後8時) ☎(3840)2331 ☎(3840)2333 ☎(3880)5824

表4 パソコン講座(9月分)日時等

コース名	日時	費用
Excelビギナーコース「Excelって何?から簡単な表計算まで」	1(土) 午前10時~午後5時	6,300円
楽々・簡単ホームページ作成導入セミナーSEO対策・ASP対応・買い物かご付き(1日制)	1(土)・8(土)・15(土)・26(水) 午後7時~9時	無料
PowerPointビギナーコース「PowerPointで何が出来るの?から概要まで」	2(日) 午前10時~午後5時	8,900円
ITパスポート国家資格・試験対策(16日制)	9/3~10/23の 毎週月・火曜日 午後7時~9時	35,000円
ホームページ「タグ・CSS初級編」コース 画像処理・アップロードまで(5日制)	5(水)・6(木)・13(木)・19(水)・20(木) 午後6時30分~9時	21,000円
ExcelVBAスタートコース「VBA初めての方向け・VBAの概念と基礎」(5日制)	7(金)・14(金)・21(金)・27(木)・28(金) 午後7時~9時	18,900円
Wordビギナーコース「Wordって何?から文字入力&修正・図形挿入まで」	8(土) 午前10時~午後5時	6,300円
アクセス数を上げるYahoo!・Google対策	9(日) 午前10時~午後5時	9,800円
Javaスクリプトビギナーコース「Javaスクリプトとは?から簡単なゲーム作成まで」(3日制)	15(土)・22(祝)・29(土) 午前10時~午後5時	30,000円
一から始めるTwitterとFacebook	22(祝) 午後6時30分~9時	2,500円

※いずれも定員あり(8月11日から先着順)

パソコン講座(9月分)
日時等=表4 場所=あだち産業センターIT支援室 申込=電話またはホームページ 申・問先=ランディック株式会社事業部(区協働事業者) ☎(6802)7829 ☐http://www.landic.co.jp/ 問先=区・創業支援係(あだち産業センター内) ☎(3870)8400

陶芸体験教室
日時=9月15日(土) 午前10時~11時30分/午後1時~2時30分 場所=都市農業公園・工房棟 対象=区内在住・在勤・在学の方 内容=湯飲みなどの陶芸品を作る ※作品の引き渡しは10月16日(火)以降の予定 定員=各16人(抽選) 費用=500円(材料代) 申込=希望者全員の住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号 ☎(3880)5358 問先=区・保健医療係

ふれんどりい祭
日時=8月25日(土) 正午~午後3時30分 内容=模擬店/落語などの発表/グループ活動の展示/作品展など 申込=不要 ※当日直接会場へ 場所=あだち地域活動支援センターふれんどりい(竹の塚6-18-12) ※8月26日(日)は臨時休館 ☎(3883)7177 問先=区・保健医療係 ☎(3880)5358

催し物

これだけは知っておきたい老後に必要なお金の話
日時=9月19日(水) 午後1時30分~3時30分 場所=エルソフィア 対象=区内在住・在勤・在学の方 内容=老後の生活にかかる費用や年金受給額を把握し、マネープランを立てる 定員=70人(8月13日から先着順) 申込=電話または窓口 申・問先=消費者センター ☎(3880)5385

催し物は、9面に続きます

上記マークがある申し込みは、4面右上の記入例参照

区制80周年を祝って
紙面に登場して「あだち」おめでとう
おめでとう
おめでとう

今回紹介したような、区制80周年をお祝いする情報をお待ちしています。応募は自薦・他薦は問いません。寄せられた情報をもとに取材を行う予定です。

申込=住所、氏名(フリガナ)、電話・フアックス番号、Eメールアドレス、
「80」に関する情報を☐に
へ郵送またはフアックス・Eメール 申・問先=広報係
☎(3880)5815
☎(3880)5610
☐kouhou@city.adachi.tokyo.jp

80歳のタンス店
桜井タンス店は、桐たんすの仕上げ職人だった初代により創業されました。今年、区制と同じ80周年を迎えます。千住生まれの2代目、櫻井恒夫さんに話を聞きました。

—昔の千住はどんなまちでしたか?
櫻井店は千住の本町センター商店街のなかほどで開店して、戦後に日光街道沿いの今の店舗に移りました。私が若いころは店のすぐ前を都電が行き交い、あちこちで手打ち野球ができるような、おおらかな時代でしたね。

—千住への愛着は?
櫻井千住は、下町の気取りのない親切が今でも残っている。まちだと思えます。町内会での横のつながりも強く、千住っ子の熱さを感じます。

—区へのメッセージをお願いします
櫻井千住をはじめ足立区が、いつまでもコミュニケーションがとり合える温かいまちであってほしいです。

▲創業時の店舗。婚礼には桐たんすが付き物だった



櫻井恒夫さん 千住在住

わがまち足立 おめでとう 80周年
問先=広報係 ☎3880-5815

戦没者を追悼し平和を祈念する日 8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。当日、日本武道館で行われる全国戦没者追悼式では、正午から1分間の黙とうを行います。これに合わせ、家庭や職場でも黙とうをしましょう。 問先=人権推進係 ☎3880-5497

農地を守るための区の取り組み

足立区農業委員会 会長
大熊久三郎さんに聞く

地域の都市化や後継者不足などで、現在区内の農地は減少し続けています。都市農業は、都市部の消費地に新鮮で安全な農作物を供給するためになくてはならないものですから、農地の存続は私たちの最大の課題となっています。

私たち農業委員会は、農家に向けて農地を適正に管理できるよう指導したり、勉強会を開催したりするなどの活動を行うと同時に、農家と地域をつなぐ役割も担っています。区と協働して体験型農園の支援を始めたのもその一環です。実際に体験することによって、農業を身近に感じてほしいですね。これからは農作物を買ってくれるお客さんや地域の皆さんと一体となった農業展開を進めていきます。



▲大熊さんは、住区センターなどの農業体験教室でも指導をしている



守る つながる あだちの農業

現在、区内の農家は約世帯。野菜や切り花、花苗など、様々な農作物を生産している。彼らは、広大な耕地面積の確保が難しい東京の農業を、高い技術力と熱意によって成り立たせている。

問い合わせ先—農業係 ☎(3880)5866

足立農すくーる (農業体験型農園)



区では、農地を保全し、農業の経営支援をすると共に、幅広い年齢層の方々に農業体験を楽しんでもらうために、「足立農すくーる(農業体験型農園)」の開園を支援しています。

初心者でも安心!

気軽に野菜作り「足立農すくーる」とは
園主である農家が管理・運営し、利用者は園主から農作業を教わりながら野菜作りなどを体験することができます。 ※現在利用者の募集はありません。新設農園や空き区画がある場合は、25年1月のあだち広報やホームページなどで募集します。

▲「足立農すくーる」で仲間もできる。園主の指導があるので初心者でも安心して農業に挑戦できる

「料理を食べて元気になる」という声がやがいに



▲インゲンやナツハクサイ、ゴボウなどすべてがあだち産の野菜

◆朝採り・新鮮・安心の玉手箱
お食事処・居酒屋 美咲
竹の家1-28-13
☎090(7005)0646



▲専用の施設での栽培は日照時間も調整できる

◆水耕栽培に見いだす希望
アライ園芸
アライ園芸は区内唯一の水耕栽培農家だ。代表の新井宏治さんは、収穫量を上げようと考えた結果、農地を増やすのではなく水耕栽培に切り替えて生産性を上げる方向へと舵を切った。その結果、生産性は2倍に上がったという。



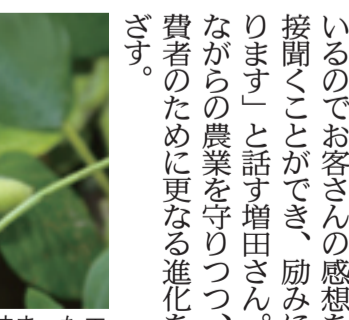
▲はち切れんばかりに実が詰まったエダマメ

◆おいしいの決め手は秘伝のワザにあり
増久農園
エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。



▲エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。

◆おいしいの決め手は秘伝のワザにあり
増久農園
エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。



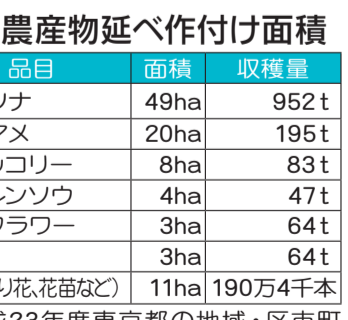
▲エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。

◆おいしいの決め手は秘伝のワザにあり
増久農園
エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。



▲エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。

◆おいしいの決め手は秘伝のワザにあり
増久農園
エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。



▲エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。

◆おいしいの決め手は秘伝のワザにあり
増久農園
エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。



▲エタマメがおいしいと評判の増久農園。代表の増田久助さんが農業を始めたのは57年前。当時は刈り帯が田園風景だったが、今はほとんど民家になってしまったという。

12月開催 区制80周年記念事業
豊穰野菜の宝船
宝船とは、市場初荷のお祝いとして作られる、米俵や野菜を満載した船のことで、元々は五穀豊穰と人々の幸せを願ったものでした。区では、すべてあだち産の農作物を使用して宝船を作り、区役所1階区民ロビーに展示します。日程など、くわしくは11月のあだち広報などでお知らせします。



▲あだち産野菜を皆で楽しめる「大江戸こまつ鍋」

国産食材のみを活用した「東京郷土料理」を提供する「木のれすとらん」。区内の野菜を中心にしたメニューが日々提供されている。メニューの「大江戸こまつ鍋」は、都内産農林水産物を使用した料理コンクールで優秀賞を受賞した。

「あだち産野菜を使うきっかけは？」
東京都主催の料理コンクールに応募するために都で生産されている野菜を調べると、思っていた以上に区内で生産されている品種が多いことが分かりました。野菜は新鮮さが一番ですから、ぜひ近くで作られたものを活用したいと思っただけです。
「使う野菜の種類は？」
ムラメというツマモノ(右下を参照)や、コマツナ、トマトやキュウリ、ダイコンなど、旬の野菜を区内の複数の農家から仕入れています。
「料理の感想は？」
若い世代の方から、「区内



木のれすとらん店主
榎本 憶人さん
足立区に郷土料理をつくりたい

「こんなたくさんさんの野菜が作られていると知り、自分のまちをもっと好きになった」と言ってもらいました。食と共に、情報を発信することの大切さを実感しました。
「どのようなメニューがありますか？」
人気があるのは、シャモの塩焼きと手作り味噌を生のコマツナの葉に包んで食べる料理です。採りたて

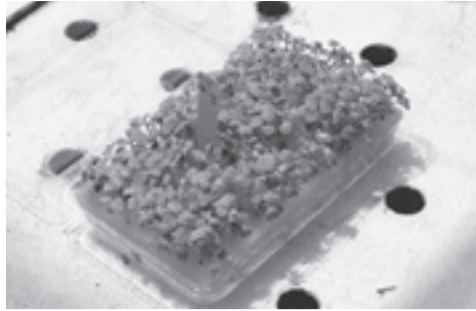
「これからの夢は？」
自分の子どもや孫の世代になっても、地元の農家に存続して欲しいと思います。そのために、この地に郷土料理をつくり、地元の食材を盛り立てていくことが料理人としての私の役目です。

所在地 西加平2-7-15
Lynx 六町1階
☎(5831) 2431

インタビュー

農業の改革者 郷土料理の提唱者

地元に着目した農業を営む「アライ園芸」、区内の野菜を積極的に取り入れている「木のれすとらん」に、それぞれの思いを聞いた。
問い合わせ先—農業係 ☎(3880) 5866



▲バック詰めされた家庭栽培用の苗床

アライ園芸は、区内では珍しい水耕栽培により野菜を育てている農家だ。区内の幼稚園や小・中学校で農業体験学習の講師を務めるなど、次世代へ農業をつなぐ活動も行っている。

「水耕栽培のメリットとは？」
一番のメリットは、狭い土地でも、収穫量を増やせることです。施設の中で、天候に左右されずに栽培ができ、無菌の養液で育てるので農薬も減りました。
また、腰の高さの水耕ベッドで育てるので腰に負担がからず、土汚れがなく袋詰め作業が楽になるなど、効率も上がりました。これから農業を始める方にも向いているのではないのでしょうか。
「施設内に、バック詰め苗床がありましたか？」
家庭栽培用に試作しているものです。金魚鉢などに浮かべて、酸素のチューブを入れれば栽培できます。野菜と触れ合い、農業を身近に感じてもらうと思います。

「地域のかかわりは？」
区の小・中学校の給食用にコマツナを卸しています。また、子どもたち向けに収穫体験教室も開きました。野菜をあまり食べないお子さんが、採りたての野菜を口にして、

「甘くておいしい!」と、大喜びしてくれたことが印象深いですね。
「区内で農業を続ける意味とは？」
消費地に近く、収穫したての栄養価の高い野菜を届けられることです。近くの人々が「安心して食べられておいしかった」と言ってくれます。がんばってその声に答えてい

こうという気持ちになりますね。ぜひ、皆さんに新鮮な野菜を食べて笑顔になってもらいたいです。

アライ園芸代表
新井宏治さん

めざすのは、新しい農業のカタチ

8月の区内の主な直売所

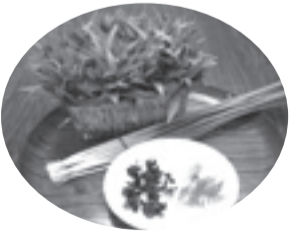
直売・販売所	所在地	営業日時等
大熊農園直売所	舎人5-17(ライフストア舎人店駐車場隣)	午後3時30分開始 ※日曜日休み
寛谷農園直売所	栗原4-17(ヨークマート栗原店前)	月・水・金曜日 午後2時~6時
牛込農園直売所	東保木間2-8(ライフストア竹の塚東店駐車場裏)	火・木・土曜日 正午開始
	島根1-11-8(自宅前庭先)	火・木・土曜日 午前9時開始
ふあーむとみざわ	谷中3-17(谷中中学校北側)	水・日曜日 ※時間不定期
小宮農園直売所	鹿浜6-25(自宅前)	午前9時30分開始 ※雨天休業
斉藤農園直売所	入谷1-7(自宅前)	月・水・金曜日 午前7時開始
金井庭先販売所	入谷1-27(自宅前)	不定期 ※8月中旬まで
かど内田直売所	興野2-13-19(自宅前)	不定期
JA足立支店	中央本町1-4-3	27日 午前10時開始 ※毎月26日。土・日曜日の場合は翌月曜日
JA皿沼支店	皿沼1-1-2	27日 午前10時開始 ※偶数月の26日。土・日曜日の場合は翌月曜日
JA営農センター	六町2-8-10	第2・第3火曜日 午前10時開始 ※毎月開催

※販売物は直売所によって異なります。日時等は変更になる場合があります。8月以降の直売所など、くわしくは区のホームページをご覧になるか、お問い合わせください。
ホームページアドレス: <http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

ミニコラム あだちの農産物いろいろ

区の特産品のなかから、特徴のある農作物を紹介。

ツマモノ
料理のツマとして風味付けや季節感、料理の高級感を演出する香味野菜のこと。アサツキ、ムラメ、アユタデなど、貴重な江戸東京野菜としてブランド化が図られている。
ツマモノは料理を彩る食材です▶



花き(切り花・花苗など)
区の花栽培は、農家が稲作の合間にキクなどの花を栽培して、江戸の町へ行商したことが始まりと言われている。
キクの少ない初夏に、中輪の花を付ける夏ギクやハボタンなどの栽培を中心として、市場で高い評価を得ている。
▲夏ギクは都内生産量第1位



あだち皆援隊記念講演 「わが町再発見」

場・申・問先=区民参画支援係
☎3880-5020
FAX 3880-0133
✉npo@city.adachi.tokyo.jp

日時=8月26日(日) 午後1時30分~4時 場所=区役所 対象=区内在住・在勤・在学の方
内容=わがまち発見の楽しさや方法を学ぶ
講師=泉麻人氏(コラムニスト) 定員=100人(8月13日から**先着順**)
申込=住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレス、「皆援隊講演」を電話・ファクス・Eメール
期限=8月22日(水)必着



▲泉麻人氏

**暮らしつくスクール
公開講座「食の安全を守る」(2日制)**
日時=9月6日(木)・20日(木)
午後7時~8時30分 場所=エル・ソフィア 対象=区内在住・在勤・在学の方
内容=生鮮食品・加工食品に関するテレビでは知らないことができない食品表示の裏話 定員=

夏休み企画「来て見て古代のくらしを体験しよう伊興遺跡」
日時=8月18日~26日 午前10時~午後4時 場所=伊興遺跡公園 対象=小・中学生
内容=夏休み自由研究アドバンス/火おこし体験/古代クイズ 持ち物=筆記用具 申込=不要 ※当日直接会場へ
問先=文化財係
☎(3880) 5984

催し物

催し物は、5面からの続きです

上記マークがある申し込みは、右の例を参照

【郵送申し込み記入例】
切手 〒120-8510
足立区役所
〇〇係
(〇〇は申し込み係名など)

区のホームページアドレスは
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>

凡例
申込…申し込み方法
期限…申込期限
場・申・問先…場所・申込先・問い合わせ先
HP…ホームページアドレス
✉…Eメールアドレス
※費用の記載がないものは無料

ギャラクシティ/リニューアル 先取りイベント

ギャラクシティは25年4月にリニューアルオープンします(現在工事中)

申・問先=青少年教育担当 ☎3880-5273 FAX 3880-5606
✉seishounen@city.adachi.tokyo.jp

◆子ども・ゆめ・クラブ(9月分)

日時等=表2 対象=小・中学生 ※小学3年生以下の方およびミニ観望会は保護者同伴

◆子どもパートナー・子どもサポーター認証講座(9月~11月分)

日時等=表3 対象=高校生以上の方
定員=▷紙芝居…各5人 ▷子どもゴコロでつながろう…80人 ▷その他…各30人 ※8月13日から**先着順** 費用=子どもゴコロでつながろうのみ200円(材料代)

◆中学・高校生のための居場所(9月~12月分)

日時等=表4 対象=中学・高校生
内容=おしゃべりやゲーム、勉強などをして自由に過ごす

申込=▷中学・高校生のための居場所…不要 ※当日直接会場へ。新田ジュニアのみ電話で要予約 ▷その他…氏名、電話番号、年齢(または学年)、イベント名をファクス・Eメール

表2 子ども・ゆめ・クラブ(9月分)日時等

コース	日程	時間	場所	内容	定員
2Dアニメ	2(日)	午後2時~4時	東京芸術センター9階・会議室	パソコンでアニメを作る	各15人 (先着順)
クレイアニメ	9(日)			粘土でフィギュアを作り、アニメにする	
ロボット	16(日)		ロボットを組み立ててパソコンで動かす	各10人 (先着順)	
ものづくり	29(土)	午後7時~8時	興本地域学習センター	写真をかっこよく飾る	20人 (先着順)
ミニ観望会	29(土)		区役所	中秋の名月前夜の月を見る	

※8月13日から開催日3日前まで受け付け。ミニ観望会は、雨天・曇天時は星の話とクイズなどを実施

表3 子どもパートナー・子どもサポーター認証取得対象講座(9月~11月分)日時等

タイトル	内容等	日時	場所	認証対象
子どもゴコロにスイッチオン	手品を楽しみながら、子ども心と子どもに関わり合う力について考える	10/7(日) 午前10時~午後1時	学びピア21	子どもパートナー
紙芝居の魅力と子どもへの演じ方	紙芝居の基本、実技練習	9/18、10/16、11/20 いずれも火曜日、午後7時~9時	教育相談センター	子どもサポーター
子どもと楽しむ造形あそびの作り方	自分で考え作る方法を学ぶ	11/4(日) 午後1時30分~4時30分	東京芸術センター9階・会議室	子どもサポーター
折り紙で子どもと楽しもう、つながろう	折り紙を通した子どもとのコミュニケーション	11/11(日) 午前10時~午後1時	東京芸術センター9階・会議室	子どもサポーター
子どもと遊ぶネタ見本市	子どもに伝えるコツ	9/17(祝) 午前10時30分~正午	綾瀬プルミエ	対象外
子どもゴコロでつながろう	子どもパートナー・子どもサポーターの活動紹介や交流会など	9/17(祝) 午後1時30分~4時30分	綾瀬プルミエ	対象外

※認証取得には、講座受講後に実践が必要。くわしくは受講時に案内

表4 中学・高校生のための居場所(9月~12月分)日時等

名称等	日時	場所
青少年の居場所ほつが	第1・3日曜日 午後1時30分~5時	保塚地域学習センター
ふらっとスペース関三通り	毎週水曜日 午後3時~6時	関三いこい広場
ふらっとスペース新田	毎週水・日曜日 午後3時~6時	新田住区センターまたは新田地域学習センター
新田ジュニアリーダークラブ(地域の子ども会活動)	月1回日曜日 午後7時~9時	新田住区センター

生きがい奨励金の 申出書発送

対象=今年度70歳になる方/23年8月2日以降に区内に転入した70歳以上の方/70歳以上で、これまでに申出書を提出していない方
内容=申出書の提出により11月初旬に3,000円分の区内共通商品券を発送
申・問先=文化振興係 ☎3880-5987

上記マークがある申し込みは、9面右上の記入例参照

えんチャレ「天空寄席」
日時=8月28日(火) 午後6時~7時30分 ※午後5時30分開場 場所=東京芸術センター121階・天空劇場 内容=漫才協会若手会による漫才 定員=400人(先着順) 申込=不要 ※当日直接会場へ
問先=文化振興係
☎(3880) 5985

千住街歩き「千住関屋の里と汐入公園、科学技術展示館見学」
日時=9月10日(月) 午前9時~午後0時30分 内容=数多くの浮世絵に描かれた関屋の里を歩き、汐入公園を散策後、科学技術展示館を見学。
日時=8月25日(土) 午前10時~正午 対象=区内在住の小中学生と保護者 内容=牛乳の紙パックを使った扇子作り

友好都市交流ツアー(新潟県魚沼市)
日程=10月18日(木)~19日(金)
対象=区内在住の方/観光交流協会会員または同居の家族
内容=魚沼川鮭一括採捕場見
足立市場食堂で食事をする
定員=40人(抽選) 費用=千円程度(昼食代) 申込=住所、氏名、電話番号、「千住街歩き」を電話・ファクス
申込期間=8月10日~17日
申先=NP法人千住文化普及会
☎(3888) 2343
問先=区・観光交流協会(観光交流課内)
☎(3880) 5853

竹ノ塚診療所
☆赤ちゃん大会 8月26日(日) 午前10時~午後3時/23年生まれの子ちゃん/赤ちゃんの計測・健康診断・歯科健診・栄養・育児相談/定員40人(先着順)/無料/当日直接会場へ/社会福祉法人勝楽堂病院(千住柳町5-1)
☎(3881) 0137

学/サツマイモ収穫体験/奥只見湖遊覧船など 定員=40人(抽選) ※参加者が20人に満たない場合は中止 費用=▽一般:2万2千円 ▽会員:1万9千500円 ▽家族:2万1千円 期限=9月7日(金)必着 ※ツアー企画は魚沼市と観光交流協会、旅行主催は旅行会社。申し込み方法など、くわしくはお問い合わせください。問先=観光交流協会(観光交流課内)
☎(3880) 5853

7日(金)必着 ※ツアー企画は魚沼市と観光交流協会、旅行主催は旅行会社。申し込み方法など、くわしくはお問い合わせください。問先=観光交流協会(観光交流課内)
☎(3880) 5853

身近で自然を体感! 「あだち自然の遊び場」8月・9月の催し



日…日時 場…場所 対…対象 内…内容 持…持ち物 定…定員 料…費用、入館・入園料(記載がない場合は無料)
申…申し込み方法 締…申込期限 期…期間

★…イベント手帳対象イベント(10月28日までの対象イベントで、4施設すべてのスタンプを集めた方先着100人にプレゼントあり)

桑袋ビオトープ公園 〒121-0061花畑8-2-2
☎3884-1021 FAX3884-1041
✉bio-park@adachi.ne.jp

◆セミ・コレクション★
日8月26日(日) 午後2時~3時
※午後1時45分から受け付け開始
内身近に生息するセミとその抜け殻を探して、種類を調査
定20人(先着順) ※就学前の子どもは保護者同伴
申不要
※当日直接会場へ



▲いろいろな種類のセミを見分けられるかな?

◆ため池のかい掘り体験・水辺の生きもの救出大作戦★

日9月15日(土) 午前10時~正午
内園内のため池の水を抜き、池の管理作業と水辺の生き物観察
定50人(抽選) ※小学2年生以下の方は保護者同伴
申窓口または住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話・ファクス番号を往復ハガキ・ファクス・Eメール(携帯メール不可) ※往復ハガキは返信面にも宛名を記入
締9月4日(火)必着
—いずれも—



▲池にはどんな生き物がいるのかな?

場桑袋ビオトープ公園

都市農業公園 〒123-0864鹿浜2-44-1
☎3853-4114 FAX3853-3729
✉adachi-toshino@seibu-la.co.jp

◆園芸講習会「秋の植物の寄せ植え」
日9月1日(土) 午後1時30分~3時 場都市農業交流館ギャラリー 内草花の寄せ植えを作り、育て方を学ぶ 定20人(抽選) 料1,000円
締8月20日(月)必着

◆植物アニメーションを作ろう★
日9月2日(日) 午前10時30分~正午/午後1時30分~3時 場工房棟
内オリジナルの植物アニメを作って上映 定各20人(抽選) 料300円(材料費)
締8月20日(月)必着

◆農業体験教室(10日制)
日9月8日~12月15日の毎週土曜日(9月15日・29日、10月13日、11月24日、12月1日を除く) 午前10時~正午 場人と自然の共生館 内植え付けから収穫までの農作業 定15人(抽選)
料500円 締8月27日(月)必着



▲野菜づくりに挑戦しよう!

◆カエル・ヤモリの観察会★
日9月9日(日) 午前10時30分~正午 場人と自然の共生館 内公園にすむヤモリなどの生き物を観察 定15人(抽選) 締8月27日(月)必着



▲じっくり見ると不思議がいっぱい

—いずれも—
※都市農業公園内。小学2年生以下の方は保護者同伴
申希望者全員の住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号、イベント名を往復ハガキ・ファクス・Eメール(携帯メール可) ※1通で2人まで。重複申し込み不可。
往復ハガキは返信面にも宛名を記入

生物園 〒121-0064保木間2-17-1
☎3884-5577 FAX3884-8996
✉seibutu@adachi.ne.jp

◆企画展示「鳴く虫を楽しむ」
内▷展示…8月18日~9月17日、スズムシやキリギリスなど鳴く虫の展示
▷イベント…展示期間中の土・日曜日、祝日(8月18日、9月15日を除く)、午後3時~3時30分、「コオロギ相撲」の実演や飼育員による「鳴く虫ガイド」など



▲キリギリスの鳴き声が聞けるかも!?

◆やってみよう!魚拓づくり★
日8月19日(日) 午前10時~正午
※午前9時30分から受け付け開始
対小学生以上の方 内魚拓づくりを体験 定20人(先着順)



▲魚拓づくりにチャレンジ!

◆キーパーズトーク(9月分)★
日9月1日(土) 午後1時30分~2時
※午前9時30分から受け付け開始
内飼育員が生きものことや飼育の体験談を紹介(9月のテーマは「ケツメリクガメ」)
定30人(先着順)
※就学前の子どもは保護者同伴

◆生物園ちびっこプログラム(9月・10月分)★

日9月5日~10月31日の毎週水曜日 午前11時~11時30分 ※午前9時30分から受け付け開始
対就学前の子どもと保護者 内絵本の読み語りや生き物との触れ合いなど 定各10組(先着順)

◆飼育員によるチョウ講座「チョウの行動学」★

日9月15日(土) 午後1時~2時 対高校生以上の方 内生物園で活動するチョウ飼育ボランティア向けの講座を公開 定10人(抽選) 締9月8日(土)必着

◆ミツバチからの贈り物 はちみつ搾り★

日9月17日(祝) 午前10時~正午 対高校生以上の方 内生物園で飼育しているミツバチの巣からハチミツを搾って試食する 定25人(抽選) 料200円(材料費) 締9月3日(月)必着
—いずれも—

場生物園 ※別途入園料が必要
申▷チョウ講座、はちみつ搾り…希望者全員の住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号、講座名を往復ハガキ ※返信面にも宛名を記入 ▷その他…不要 ※当日直接会場へ

荒川ビジターセンター 〒120-0034千住5-13-5「学びピア21」4階
☎5813-3753
✉ara-vc@adachi.ne.jp

◆川あるきの日★

日▷8月26日(日) 午前10時~正午…東武線鉄橋下から堀切橋左岸 ※午前9時50分から東武線鉄橋下左岸で受け付け開始
▷9月2日(日) 午前10時~正午…わんど広場 ※午前9時50分から荒川ビジターセンターで受け付け開始
内河川敷で草花や昆虫を観察する 持水筒/帽子/雨具(雨天の場合)/タオル/動きやすい服装(長袖、長ズボン)
※就学前の子どもは保護者同伴

◆遊びの学校 河川敷の昆虫大調査★

日9月8日(土) 午前10時~11時30分 ※午前9時から荒川ビジターセンターで参加証配布
場わんど広場 対小学生(3年生以下の方は保護者同伴) 内荒川の草原で昆虫を調べる 持水筒/帽子/タオル/汚れても良い服装(長袖、長ズボン)/昆虫を入れる容器/雨具(雨天の場合)

—いずれも—
定20人(先着順) 申不要 ※当日直接会場へ。小雨決行

シリーズ 地域のちから

あだちに活力を!

縁の下の力持ち

昔を調べ伝えることや、講座を企画・運営することで、人とのつながりを紡いでいる団体があります。その活動内容や活動から生まれた絆を紹介します。

問い合わせ先⇒荒川の昔を伝える会…荒川ビジターセンター ☎5813-3753
 ▷楽学の会…あだち区民大学塾事務局(平日午後1時~5時) ☎5813-3759

荒川の昔を伝える会

昔の荒川について思い出を語り合い、冊子作りや収集した写真の写真展などのイベントを行っています。会員は主に50歳代以上の方。15人ほどが月に1回学びピア21に集まって活動しています。



▲集まった写真の1枚(石坂満氏撮影)。遊びや暮らしなど、歴史を物語る写真を集め、保存するのも活動の一つ

◆人々の記憶からよみがえる荒川の歴史
 元々は荒川ビジターセンターのイベントの参加者が母体となって会が始まりました。「昔、荒川でどんな遊びをしたか?」についての語り合いから始まり、やがて広く荒川の昔を調べ、まとめたことを保存する活動になりました。この活動は8年の歳月を経て、現在4冊の冊子にまとまっています。



▲荒川の昔を伝える冊子「水辺の記憶」「思い出の写真」「暮らし」「遊び」(左から)

荒川の昔を伝える冊子を読むことができます

入手方法⇒荒川ビジターセンターのホームページ(<http://www.adachi.ne.jp/users/ara-vc/>)からダウンロード。「水辺の記憶」と「思い出の写真」は区・区政情報課、生物園、都市農業公園で購入可

会員の皆さんの声

自分の知っている昔の話を語るだけでなく、色々な人から話を聞くことができるのが魅力です。荒川の話から、荒川の土でレンガが作られていたことを知り、実際にレンガが使われていた足立区宮城のお宅に行ったこともあります。調べていくうちに地域のたくさんの方と知り合うこともできるので、人とのつながりも深まりました。



▲和気あいあいとした会員の皆さん。懐かしい話が尽きない



▲荒川の歴史を調べ、語り継ぐことが地域の力になっている

NPO法人 あだち学習支援ボランティア 楽学の会

地域で学ぶ人を支援するボランティアグループとして、区民向けの講座や講演会を企画し、会員同士やほかの団体とのつながり作りに取り組んでいます。



▲講師を捜し、依頼するのも活動の一環。会員が講師になることも

共に学び、知を広げ知己を得よう

生涯学習のボランティアを養成するセミナーを受講した有志20人により立ち上げられた楽学の会。活動内容は自分たちで講座を作り上げることで、講座内容の選定からチラシ作りまでを行い、最終的には会員も講座を体験するので、いつの間にか様々な知識が身に付くといえます。

楽学の会が運営する講座案内

◆江戸の俳諧(6日制)

日時=9月5日~11月21日の第1・3水曜日 午後2時~4時 内容=江戸東京の文化に詳しい講師から俳句の源流である江戸の俳諧を学ぶ 定員=30人(抽選) 費用=3,000円

◆「平家物語」を語る

日時=9月8日(土) 午後2時~4時 内容=琵琶日本一受賞奏者・櫻井亜木子氏の講演 定員=150人(抽選) 費用=1,000円
 —いずれも—

※申込期限など、くわしくは楽学の会のホームページ(<http://gakugaku.main.jp/>)を参照 申し込み方法=住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、講座名を往復ハガキ 場所・申込・問い合わせ先=あだち区民大学塾事務局 〒120-0034千住5-13-5「学びピア21」

代表理事 早坂津夜子さんの声

講座を受講した方が会に参加してくれたこともあり、講座から広がる人のつながりにやりがいを感じています。ワインの楽しみ方など一風変わった講座を企画することもあるので、自分の趣味や知識を広げると共に、受講者同士の新しい人のつながりも広がっていただけたらと思います。



▲京劇、俳句、薬膳などジャンルにとられない講座が魅力



▲会の魅力を語る早坂さん。25年3月に区制80周年を記念した講演会を企画

この下は広告スペースです。内容については各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは、報道広報課へ ☎3880-5815

「夏休み」を利用して、健診を受けましょう!

◆ご自身の健康管理のために「夏休み」の1日を有効利用しませんか?
 ◆健診を実施する医療機関も臨時に休診する場合がありますので、事前に受付時間等をご確認ください!

8月は比較的空いています。
 メタボ先生

★足立区国保特定健診、後期高齢者医療健診を受診すると、「健康づくりスタンプラリー」のスタンプが1つもらえます!

足立区医師会
 〒121-0011 足立区中央本町 3-4-4
 TEL:03-3840-2111 (平日9:00~17:00)

難解な雨漏りを即解決 雨漏り検査!

特殊検査液で雨漏りをピンポイント解明
 修繕費の無駄はカット
 地震による壁の亀裂補修等
 何でもお気軽にお問合せ下さい

tel 03-5875-6633

見積り無料 信頼と実績の株式会社サーベイ
 検査・修繕 〒124-0006 東京都葛飾区堀切 2-60-9

結婚相談

地域一番店を目指して

・支え合える人を求める方が増えています・
 創業12年の成婚実績多数 お試しコースを始めました お気軽に一步を

地元で安心「結婚相談」出前いたします

迷っておられる方は資料をご覧になってご家族と一緒に説明をお聞き下さい。
 ●資料をお送りします(無料)。ご希望の日時にお伺いして、ご説明も致します(一都三県は無料)。
 ●ご自宅でお相手探し出来ます。
 ●明朗安心料金システムです。
 代表取締役/ 澤井利雄(読売新聞社社員) お気軽にご相談ください
 カウンセラー/ 澤井良枝
 Eメール sawai@1-p-1.com URL <http://www.1-p-1.com>
 東京商工会議所会員 (社)足立法人会会員
 (株)ワンプラスワン ☎0120-79-4150
 足立区平野3-26-14

広告

介護のことならゆいま〜る (3881) 5600 (代) 担当:石川

ヘルパーさん(2級修了者)大募集。未経験者は指導します。本社:足立区千住仲町16-4(本木北町・椿2丁目・堀切7丁目に事業所あり)

区制80周年記念企画展 タイムスリップ 昭和家電

～昭和レトロ家電コレクター・増田健一コレクション～

新しい家電に胸を躍らせた高度経済成長期。
そんな懐かしい時代にタイムスリップしてみませんか。

8月28日～10月8日
郷土博物館



80カードラリー対象イベント
配布予定カード＝プレミアム
カード・きいちのぬりえ、大
判錦絵三枚続(中)など

昭和の記憶を呼び起こす家電を展示します

昭和30年代に
ようこそ



▲▶当時有力な商品広告だったホーロー看板



三種の神器
とその時代

▶14インチテレビ。
一般家庭用の標準
サイズでした
(昭和32年)



◀子どもが勝手に食べ物を取り出すのを防いだのでしょうか？ かぎ付きの冷蔵庫(昭和34年)

昭和レトロクイズ

この2つは何に使うもの
のでしょうか？ ※答え
はこのページの下にあり
ます

1



ヒント:保存食を食べる
のに使いました。

2



ヒント:今は二槽式・ド
ラム式などがあります。

夏涼しく、
冬暖かく



▶社員の給料
ひと月分以上
の値段だった
扇風機(昭和
31年)



▲「電気文化座布団」。
当時は「文化」を冠し
た商品名がはやりまし
た(昭和34年)

なんでも電化



◀机の真ん中に置いて
両側から電話が
かけられる「ボース
ホーン」(昭和38年)



▲ロケット打ち上げ
に夢を抱いた時代
を象徴する卓
上蛍光灯(昭和
30年代)

体感・昭和足立

区内のコレクションと共に皆さんの写真・エピソードを紹介します

増田健一さんに聞く昭和家電の魅力

戦後の熱気を今に伝える昭和家電

高度経済成長期は活気にあふれていた時代。その雑然とした雰囲気から惹かれ、当時の物に囲まれて暮らしたいと収集を始めて、2,000点以上の製品を集めました。中でも家電が一番面白いですね。当時は何でも電化してみようという勢いがあり、画期的な製品が続々と発売されました。ぜひ展示会で昭和家電に触れ、戦後の日本の熱気を感じてください。

◆増田健一氏による家電おもしろ大解説

日時＝9月15日(土) 午後2時～3時30分 場所＝郷土博物館
定員＝100人(先着順) 申し込み方法＝不要 ※当日直接会場へ



▲昭和30年代の家電と生活用品に囲まれて暮らす増田さん

「電気文化座布団」は「文化」を冠した商品名がはやりました(昭和34年) 扇風機はひと月分以上の値段だった(昭和31年) 14インチテレビは一般家庭用の標準サイズでした(昭和32年) 机の真ん中に置いて両側から電話がかけられる「ボースホーン」(昭和38年) ロケット打ち上げに夢を抱いた時代を象徴する卓上蛍光灯(昭和30年代) 保存食を食べるのに使いました(昭和34年) 今は二槽式・ドラム式などがあります(昭和30年代)

家電の思い出大募集

内容＝▷家電写真…昭和30～40年代の家電や、家電と人の写真を募集 ※撮影年、場所、家電の名称を明記 ▷家電エピソード…思い出の家電にまつわる作文を募集 ※いずれも記念企画展で紹介
申し込み方法＝住所、氏名、電話番号、写真または作文を持参または郵送 ※作文はEメールでも受け付け 申し込み期限＝8月31日(金)必着 申込・問い合わせ先＝郷土博物館 〒120-0001大谷田5-20-1 ☎3620-9393
✉hakubutsukan@city.adachi.tokyo.jp

この下は広告スペースです。内容については各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは、報道広報課へ ☎3880-5815

埼玉の海においでよ!

しらこぼと水上公園

9月2日(日)まで

大人 700円 小人 200円
ファミリー券 1600円
(大人2人 小人2人)

〒343-0802 越谷市大字小曾川985番地
テレホンサービス 048-977-5151
http://www.parks.or.jp/koen_main/shirakobato-suijo2.html

しらこぼと水上公園プールでは、暴力団関係者、入れ墨、タトゥー(シールを含む)をされた方の入場は固くお断りいたします。なお、ご入場後に判明した場合は、速やかに退場していただきます。また、お断り、退場に伴う一切の補償、返金はいたしません。

埼玉県・(公財)埼玉県公園緑地協会

おめでとう七五三

3才・5才のとってもお得なレンタルプラン
(写真を前撮りすると衣装が無料レンタルできるシステムです。)

※レンタル衣装をご利用の場合は、衣装の予約と写真の前撮りの予約をお願いいたします。

☆前撮り期間☆(お出かけの日が予約できます。)

8月1日～10月15日
六切1ポーズ ¥13,650～

お問合せ・資料のご請求は下記まで。

須賀写真館
☎03-3883-8210
足立区西保木間1-16-2(金曜日定休)
駐車場完備
<http://www.photostudio-suga.co.jp>

マンションオーナー様 管理組合様 無料診断いたします!!

※足立区内に限りです

あなたのマンションは
大丈夫?

築20年を過ぎた建物は
老朽化により放置すると
漏水など大変な損害を被
ることがあります。

築25年経過した給水管の
内部を内視鏡により撮影

マンション給排水設備リニューアル専門店

株式会社 大勝テック
〒123-0841 足立区西新井6-18-17
☎3856-2870 <http://daisho-tec.com>

東京都水道局の「安全でおいしい水プロジェクト」に参画しています。